

浮世絵の美

『美術の見かた』P.32-33 教科書2・3上P.26～29を読み取り組みましょう。

年	組	番
名		
前		

1 『美術の見かた』P.32を読み、()の中に入る言葉を入れ、表を完成しましょう。

作者名	作品名	説明
菱川 師宣	() 図	浮世絵の創始者といわれている。
鈴木 春信	()	錦絵といわれる() 刷り木版画の技法を完成させた。
()	三世大谷鬼次の奴江戸兵衛	役者の個性的な表情や雰囲気をとらえた作品。
喜多川 歌麿	婦女人相十品 () 吹き	女性の内面まで描き出す質の高い美人画を表した。
葛飾 北斎	「富獄三十六景」 ()	江戸の民衆の間に() が流行し題材が人物から風景へと変化した。奇抜な() で名所絵を生み出した。
()	「名所江戸百景」 大はしあたけの夕立	季節感を織り交ぜた東海道の宿場や、江戸の風景を描いた。
歌川 国芳	金魚づくし百ものがたり	猫や金魚などを() し、奇想天外でおかしい感じのする浮世絵。

2 『教科書2・3上』P26～29の作品をよく見て鑑賞しましょう。また、『教科書2・3上』P55～56に浮世絵の制作方法が示されていますから、読んでおきましょう。

◇神奈川沖浪裏にはどんなものが描かれているかよく見て書き出してみましょう。

◇凱風快晴と神奈川沖浪裏それぞれの作品をよく見て鑑賞し、それぞれの作品について感じたことを書き出してみましょう。

凱風快晴	神奈川沖浪裏
------	--------